

第2回災害対策本部会議資料（4/15 4:45～5:40）

1. 被害の状況等（4:45 現在）

（人的被害）

- ・死亡 4 名 （東区秋津町秋田 68 歳女性, 3 名が益城町）
- ・救急搬送 54 名（益城、西原を含む）
- ・重傷者 不明
- ・軽傷者 不明
- ・行方不明 不明
- ・救出事案 1 名（益城にて 8 ヶ月の幼女）
- ・避難者 16,959 名

（火災）

- ・東区 ぼや 1 件
- ・南区 車両火災 1 件
- ・益城での全焼火災 1 件

（倒壊家屋）

- ・市内全域 3 件
- ・下敷き、閉じ込め あり

（ライフライン）

- ・城南町一部断水（マンホールの吹き上げ）
- ・井戸 37 本（全 96 本中）のみ機能確保（3 時現在）
- ・井水の濁りが発生（赤茶、黄色）
⇒生活用水には使える。6 万世帯に影響
（濁水または断水の恐れ。配水池内貯水量低下にて濁水発生）
- ・道路陥没多数
- ・ガス漏洩箇所複数
- ・13 箇所で全面通行止（片側通行）、解除が 1 箇所
（下通りアーケード、サンロード、秋津・中の瀬付近など東部方面の橋梁等）
- ・市域内 139 団地のうち 20 団地が何らかの被害発生。その他未連絡団地あり。
（いずれも軽度。夜明けより住宅管理センターによる補修対応）
- ・71 校に被害（ガラス破損など）、停電 9 校（秋津、泉が丘など）

2. 現時点で行った対応

- ・毛布の一部避難所への発送。避難所は新都心プラザ、総合体育館などが 2 時時点から増えた。

第2回災害対策本部会議資料（4/15 4:45～5:40）

3. 本部長の指示等

- ・避難所の数は4時時点を発表する
 - ・避難者の対応を最優先とすること
 - ・ライフラインの復旧状況確認
 - ・交通局は始発から運行開始したい。
 - ・人命被害の確認
 - ・市民への適切な情報提供
 - ・余震による2次被害防止
 - ・関係機関への支援要請
 - ・休止施設および開館時間等の把握をすること。
 - ・今回の災害対応は全職員対応が前提。
 - ・区長との連絡ホットラインを確保。各区対応は本部からバックアップする。
 - ・物資配送は人の配置も含めて、少しでも早く発送できる方法を考えること。
 - ・県は、熊本市以外の物資を担当するとのこと。市は市でしっかりやる。
 - ・9時までにやれるべきことをやる。窓口は8時半。罹災証明等の体制を。
 - ・15日の市・区役所の業務機能の確認（通常業務に取り掛かれない部署もある）
 - ・毛布等の物資について、現在一部配布中。朝食の要望あり、各職員にて備蓄倉庫より配布中。救援物資が届くと想定されるが、KKウィングのピロティに、物資の集積場を設ける。4月15日9時から受付開始。9時前は市役所にて対応。
- 毛布、食料の他に、トイレットペーパーも不足。中央区において、現時点では配布していない。県知事は6時までに届けるようにとのこと。少しでも早く発送を。
- 他の区役所においても、避難所を優先的に発送するように調整中。水と食料を中心に物資は足りている状況であるとのこと。

4. 関係機関の活動状況

- ・応援部隊 50隊（福岡県、佐賀県など）
- ・市の職員3,362人（89.4%）、400名が未確認。各避難所への応援について内容決定
- ・空調の停止からの復旧、Cネットについては、本日から確認する